

2012 年度より、森からの恵みを享受して暮らしているラオスのサワナケート県ピン郡、アサボン郡の村人とともに、キノコ、タケノコ、山菜、小動物などの自然資源を守る活動を行っています。

【住宅エコポイントによる環境寄付】

単位：円

環境寄付提供者／対象期間	開始～H25.4	H25.5～H26.4
ポイント取得者	24,515	5,577
交換商品提供事業者（団体個別指定）	535,184	118,415
交換商品提供事業者（全団体均等配分）	38,535	14,205
合計	598,234	138,197

<報告>

●開始～H25.4

（概要） ラオスの農村部で暮らす人々は、食料をはじめとした生活物資を豊かな森林、河川などの自然から調達しています。日本国際ボランティアセンターでは、2008 年度よりラオスのサワナケート県農村部において村人が将来に渡って持続的に自然資源を活用していけるよう、森林保全、自然資源管理、林産物の植栽といった活動を支援しています。

（使途） 6 月 1 日の全国植樹の日や別の機会における植樹と環境教育、林産物（籐）の発芽／植栽研修、共有林や魚保護地区設置のための調査に関わる所経費（主に苗代・燃料費を含む旅費・日当）に使用しました。

（効果） 環境教育と植樹は 3 つの村で計 200 人を超える子どもと大人の参加を得ました。それとは別にラタンの植栽も 4 村で実施し、順調に育っています。調査を行った共有林、魚保護区については、その後実際の設置に至り、設置セレモニーを行うとともに、規則を書いた看板も設置しました。

植樹の様子



魚保護区設置のための調査

